

手をつなごう2008

平成20年12月15日
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 22

支援部勉強会その1

スケジュール



自閉症児の指導にはスケジュールの導入がとても有効...ということは何となく分かっているけれど、そして実際使ってもいるのだけれど、本当にこれでいいのかなあ？と思っておられる方はいませんか？本当にうまく機能しているのかチェックできていなかったり、一度作ったら日々の忙しさにかまけて作り替えるのが面倒、前年度使っていた物を取りあえず使い始めてずっとそのままなんてこともあるのではないのでしょうか。少しでも本人の今の状態に合ったものを作ってみませんか？...ということで、12月8日に校内でスケジュールについての勉強会をしました。講師は本校が誇るコーディネーター、N先生。

スケジュールがなぜ大切なのかということからスケジュール導入期の注意点、発展のさせ方、変更の提示等、スケジュールに特化した、具体的で即実践に使える内容の勉強会をめざしました。また「作ってはみたんだけどあまり見てくれない」「カードを勝手にはがしちゃう」「写真と絵とどちらがいいの？」「中学部や高等部など生活年齢が高くなった生徒のスケジュールってどうあるべきなの？」などなど、日頃の素朴な疑問や悩みについてもN先生と一緒に考えました。

学期末の忙しい時期でしたが、多くの先生方が参加され、有意義な勉強会ができました。今後もこのような勉強会を計画できたらと思っています。

